帝国書院　令和６年度版「楽しく学ぶ　小学生の地図帳」QRコードコンテンツ「47都道府県地図－山口県」活用例

教授用資料

* ４年生における**「自分たちの都道府県」**を学習する単元が主となります（「伝統文化・先人たち」のみ別単元）。
* **太字**　部分は、「47都道府県地図－山口県」の活用を示しています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書の学習項目 | 「47都道府県地図」を使った学習活動 | 指導上の留意点 |
| 日本の中の山口県 | * 地図帳で山口県の位置を調べる。
* **「県のようす」**を見ながら、県について知っていることや、地図からわかることを話し合う。

学習問題　わたしたちの住む山口県には、どのような特色があるのだろう。 | * 山口県が日本のどこに位置しているのか、理解することができるようにする。
* 単元を通して、ワークシートを活用して県の様子について調べ、分かったことや考えたことを総合して、県の特色を明らかにしていくことを伝える。
 |
| 山口県の地形 | * **「地形のようす」**を見て、山地・平地・川の分布を調べる。
* **「地形・土地利用」ワークシート**の**「●地形のようす」**で作業を行う。
 | * 県内は山地が多く、低いところは瀬戸内海沿岸部を中心に限られるなど、県の地形の様子をとらえることができるようにする。
 |
| 山口県の土地利用 | * **「土地利用のようす」**を見て、市街地・田・果樹園などの広がりを調べる。
* **「地形・土地利用」ワークシート**の**「●土地利用のようす」**で作業を行う。また、**「●地形のようす」**と並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 瀬戸内海沿いの平地に都市が発達していることや、川沿いに田が広がっていることなど、県の土地利用の様子をとらえることができるようにする。
* 地形と土地利用の関連に気づくことができるようにする。
 |
| 山口県の市・町・村 | * **「県の市・町・村」**を見て、県内のおもな都市と、自分達の住む市町村の位置を調べる。
 | * 県内のおもな都市や、自分達の住む市町村は山口県のどこにあるのか、理解することができるようにする。
* 地図帳も用いて、方位も意識させるようにする。
 |
| 山口県の交通 | * **「交通のようす」**を見て、高速道路や鉄道がどこを通っているのか、港がどこにあるのか、調べる。
* **「交通・工業」ワークシート**の**「●交通のようす」**で作業を行う。
 | * 瀬戸内側の東西方向に高速道路などの交通網が発達していることや、港が点在していることなど、県の交通の様子をとらえることができるようにする。
 |
| 山口県の産業 | * **「おもな農林水産物」「おもな工業」**を見て、県内で作られているものや、その分布を調べる。
* **「農林水産物・工業」ワークシート**の**「●おもな農林水産物」「●おもな工業」**で作業を行う。また、２つを並べて見て、気づいたことをワークシートに記入する。
* **「交通・工業」ワークシート**の**「●おもな工業」**で作業を行う。また、**「●交通のようす」**と並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 県内では「ふぐ」「うに」「いか」「さわら」など、水産業が盛んであることをとらえることができるようにする。
* 製油や化学といった石油関係や鉄鋼生産の工場が多いことに着目させ、県の工業の様子をとらえることができるようにする。
* 高速道路沿いに工場が多いことや、石油や鉄鋼工場の近くに港があることに着目させ、交通と工業の関連に気づくことができるようにする。
 |
| 山口県の特色をまとめる。 | * **「山口県」の各地図**を見返し、**これまでに作業したワークシート**を用いて、県の特色を話し合う。
 | * これまでのワークシートの作業で気づいた地形と土地利用、交通と工業などの関連にも着目して、県の特色を考えることができるようにする。
 |
| 山口県の伝統文化・先人たち | * **「おもな伝統文化・先人」**を見て、自分が知っている伝統工芸品・伝統行事・祭り・先人を見つける。
 | * おもな伝統文化・先人を確認することで、県内の伝統や文化、先人の働きを調べる動機づけを図る。
 |

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。